

2025 年 11 月 14 日

各 位

|      |                                                  |
|------|--------------------------------------------------|
| 会社名  | 株式会社ショーケース                                       |
| 代表者名 | 代表取締役社長 平野井 順一<br>(コード番号：3909 東証スタンダード)          |
| 問合せ先 | 執行役員 コーポレート本部副本部長<br>加藤 文也<br>(TEL 03-6866-8555) |

## 特別損失（減損損失等）の計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、特別損失を計上することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 特別損失の内容

#### (1) ソフトウェアの減損処理

2026 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、DX クラウド事業に係る固定資産（ソフトウェア）の減損損失として 97 百万円を特別損失に計上いたしました。

また、今後も同事業の成長のためにソフトウェア開発を行う方針であるため、これに関連する開発費用は引き続き発生する予定です。資産計上に相当する金額については、第 4 四半期及び第 5 四半期の連結会計期間において、35 百万円（見込み）を計上する見込みです。以上により、2026 年 3 月期の連結決算（通期）における減損損失合計額は 132 百万円となる予定です。

#### (2) 投資有価証券の減損処理

2026 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間において、連結子会社の株式会社 Showcase Capital が保有する投資有価証券の一部について、取得価額に比べて実質価額が著しく下落したため、減損処理により、投資有価証券評価損 39 百万円を計上いたしました。

### 2. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上により、当期業績に一定の影響が予想されますが、同時に関係会社株式の売却により特別利益（900 百万円）を計上することができました。この特別利益により特別損失の影響を相殺し、業績への影響を抑える結果となります。

以 上